

新型コロナウイルスワクチン接種について

健康推進課 新型コロナワクチン接種推進室 ☎34-5311 FAX34-5969

感染拡大の防止および死亡者や重症者を減らすため、ワクチン接種を行っています。6月中旬から7月にかけて12～64歳の人へ段階的に接種券を送付しました。接種方法は、事前予約による集団接種または個別接種です。接種費用は無料です。ワクチンは、接種を希望する人全員に供給されますのでご安心ください。



ホームページ

集団接種について

【会場】 ●おかし交流センター(ひばりヶ丘2-1-1)

開場:土曜日14:00～17:00

日曜日10:00～13:00、14:00～17:00

アクセス:さんさんバス(くろまつくん・さつきちゃん)「三好丘7丁目」下車徒歩1分

●トヨタ自動車株式会社三好工場並木クラブ(打越町並木1)

開場:水曜日14:00～17:00、木曜日14:00～17:00

※8月7日(土)からは土曜日14:00～17:00、日曜日10:00～13:00、14:00～17:00)

【予約方法】 ①インターネット予約…みよし市新型コロナワクチン接種予約システム(<https://v-yoyaku.jp/232360-miyoshi>)から

②電話予約…みよし市新型コロナワクチン接種予約・問合せセンター(予約専用ダイヤル)(☎0570-03-5675)へ電話



予約

個別接種について

基礎疾患などがある人は、原則かかりつけ医療機関での接種をお願いします。予約方法は、医療機関へ直接お問い合わせください。かかりつけ医でワクチン接種を行っていない場合は、集団接種でも接種できます。その際は、事前に接種の可否をかかりつけ医に確認してください。また基礎疾患がない人でも市内協力医療機関で接種できる場合があります。詳しくはホームページをご覧ください。



ホームページ

ワクチン接種についての相談はこちらへ

●みよし市相談専用フリーダイヤル(☎0120-489-116)

※聴覚障がいのある人など電話での相談が困難な人はファクスまたはメールをご利用ください。

FAX34-5969 ✉kenko@city.aichi-miyoshi.lg.jp

●みよし市新型コロナワクチン接種予約・問合せセンター(予約専用ダイヤル)(☎0570-03-5675)

感震ブレーカーの設置費を補助します

防災安全課 ☎32-8046 FAX76-5702

感震ブレーカーとは? ある一定以上の揺れを感知すると自動的に通電を遮断する装置です。通電火災(地震発生後の停電が復旧した際に、破損した電化製品がショートするなどして火災が発生すること)を予防する効果が期待できます。



ホームページ

感震ブレーカーのうち、分電盤タイプと簡易タイプ(おもり式・バネ式)の設置費の補助をします。

補助 感震ブレーカー購入および設置費用の2分の1。分電盤タイプは20,000円、簡易タイプは2,000円が上限

対象 市内に現在居住、または居住しようとしており、住宅に感震ブレーカーを設置する人

※申請は1世帯1回1個までです。

定員 抽選で分電盤タイプ10世帯、簡易タイプ50世帯



みよし市安全安心なまちづくり大使
みよ獅子ちゃん

申込 8月2日(月)～9月17日(金)に下記の提出書類と印鑑を持参して防災安全課へ直接

提出書類

分電盤タイプ…①見積書の写し、②設置を予定している感震ブレーカーが一般社団法人日本配線システム工業会の感震機能付住宅用分電盤(JWDS0007付2)の規格で定める構造および機能を有する製品であることを証明するカタログなど

簡易タイプ…①設置後の写真、②領収書の写し

※簡易タイプは設置後の申請が可能です。

包括連携協力に関する協定締結式 企画政策課 ☎32-8005 FAX76-5021

6月15日、みよし市と学校法人名古屋電気学園愛知工業大学との包括連携協力に関する協定締結式が行われ、小野田賢治市長と愛知工業大学の後藤泰之学長が協定書に調印しました。この協定は両者が互いに連携し多様な分野で協力していくことを目的に締結。今後は、地域の産業振興や持続可能な地域づくり、環境保全に関することなどを協力して推進していきます。



災害時における棺等葬祭用品の供給等に関する協定締結式および地域見守り活動に関する協定 防災安全課 ☎32-8046 FAX76-5702 長寿介護課 ☎32-8009 FAX34-3388

7月5日、みよし市と株式会社出雲殿との災害時における棺等葬祭用品の供給等に関する協定締結式が行われ、小野田賢治市長と株式会社出雲殿の柏木真喜雄専務取締役が協定書に調印しました。この協定により市内で災害が発生し多数の死者が発生した場合に、至急必要となる棺などの葬祭用品や遺体安置場所の迅速な確保、遺体安置についての専門的知見・経験から適切な対応や助言を得られることが期待されます。また同日、株式会社出雲殿互助会との地域見守り活動に関する協定締結式が行われ、小野田賢治市長と株式会社出雲殿互助会の不破啓彰総務部部長が協定書に調印しました。



▲小野田賢治市長(左)と
柏木真喜雄専務取締役(右)

▲小野田賢治市長(左)と
不破啓彰総務部部長(右)

三好公園総合体育館大規模改修に伴う施設の一部利用休止について

スポーツ課 ☎32-8027 FAX34-6030

三好公園総合体育館は、施設の改修工事のため、右表のとおり一部の利用を休止します。

※工事の進捗状況により期間を変更する場合があります。

施設	利用休止期間	改修内容
アリーナ	令和4年2月1日(火)～6月30日(木)	照明、内装など
卓球場	令和4年2月20日(日)～3月20日(日)まで	空調設備
柔道場(空調設備のみ利用不可。施設は利用可)	令和4年3月1日(火)～5月31日(火)まで	空調設備

家具等転倒防止器具の取り付けを無料で行います 防災安全課 ☎32-8046 FAX76-5702

災害時要配慮者世帯の家庭における地震対策を推進するため、タンスや冷蔵庫など家具4点までに家具転倒防止器具の取り付けを無料で行います。

対象 市内在住で、次のいずれかに該当する世帯

- ① 満65歳以上の人のみで構成
- ② 身体障がい者手帳1級・2級、療育手帳A判定・B判定、精神障がい者保健福祉手帳1級・2級の所持者がいる
- ③ 介護保険法に基づく要支援・要介護認定者のみで構成

④ 中学生以下の子どもとその母親のみで構成
※過去にこの事業を実施した世帯は対象外です。

定員 抽選で25世帯 **費用** 無料

申込 8月2日(月)～31日(火)に、申請書(防災安全課で配布、ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、防災安全課へファクス、または直接



ホームページ



現況届・所得状況届の提出を忘れずに

福祉課 ☎32-8010 FAX34-3388 子育て支援課 ☎32-8034 FAX34-4379

次の手当を受けている人は、毎年8月に現況届や所得状況届などの必要書類を提出し、受給を継続するための手続きが必要です。

手続きに関する通知を8月上旬までに郵送します。提出がない場合は、①から④の手当は8月分以降の手当が、⑤から⑦の手当は11月分以降の手当が受けられなくなりますのでご注意ください。

対象①特別障がい者手当、②障がい児福祉手当、③特別児童扶養手当、④愛知県在宅重度障がい者手当、⑤児童扶養手当、⑥愛知県遺児手当、⑦みよし市遺児手当

申請④は8月31日(火)までに、①～③は9月13日(月)までに福祉課へ郵送または直接。⑤～⑦は8月31日(火)までに子育て支援課へ直接(⑦のみの場合は郵送可)

避難所における新型コロナウイルス感染症対策について

防災安全課 ☎32-8046 FAX76-5702

避難所などの密集する環境下での集団生活においては、新型コロナウイルスなどの感染症に感染するリスクが高まります。災害が起きたらどう避難をするか、避難所に行く場合は何を持っていくかなど、下記を参考に家族と話し合っておきましょう。



避難の検討をしよう！ 避難≠避難所

「避難」とは、「難」を「避」けることです。自宅での安全確保が可能な人は、感染リスクを負ってまで避難所に行く必要はありません。「避難所」への避難以外にも「親戚・知人宅への避難」「在宅避難」「車中泊」「テント泊」など、さまざまな避難方法を検討してください。

知っておこう！

新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者などの避難

新型コロナウイルス感染症に罹患した人の家族など濃厚接触者や、発熱・咳などの症状がある人が避難する場合に備えて、市では専用の避難所を用意しています。濃厚接触者などの人が避難所に避難をするときは、事前に防災安全課に連絡、または広域避難場所の避難者受付で濃厚接触者などである旨を必ず申し出てください。

今から準備！ これを持っていこう

避難所に避難をするときは、食料、飲料水、衣類などのほか、衛生用品も可能な限り準備してください。

✓持ち物リスト

- 3日分の水 3日分の食料 現金 携帯ラジオ
 - 電池、懐中電灯 軍手、ポリ袋 ティッシュ、生理用品
 - 運転免許証、保険証(コピーでもOK)
 - 下着・上着などの衣類、毛布、タオル
 - カップ、ヘルメット 固形燃料、缶切り など
- ※詳しくは防災マップ(防災安全課で配布、ホームページから閲覧可)をご覧ください。

コロナ禍で特に必要な持ち物

- マスク アルコール消毒液
- 体温計 せっけん ごみ袋 など



防災マップ



市税などの納期

納税課 ☎32-8051 FAX76-5103

市税などの納付は便利で安心な口座振替をご利用ください。
※口座振替は市内の指定金融機関へ直接お申し込みください。市外の本支店などで申し込む場合は納税課までご連絡ください。

区分	納付期限
市県民税(普)	2期 8月31日
国民健康保険税(普)、介護保険料(普)、後期高齢者医療保険料(普)	2期 8月31日 3期 9月30日
し尿汲取り手数料	下期 9月15日

(普)…普通徴収

みよし市の人口

(令和3年7月1日現在)

人口 61,177人(+19人)
 男性 31,411人(-5人)
 女性 29,766人(+24人)
 世帯数 24,922世帯(+9世帯)

※()は前月比

みよし市SDGsオリジナルロゴマークを皆さんの投票で決定します

SDGsプロジェクトチーム事務局 企画政策課内 ☎32-8005 FAX76-5021

市では、SDGsを皆さんに知っていただくために「SDGsオリジナルロゴマーク」の制作を行っています。

6月にロゴマークのデザインを募集したところ199点の応募があり、第一次選考で下記の3点が候補作品に選ばれました。この3作品の中からみよし市のSDGsオリジナルロゴマークを決定する市民投票を下記のとおり実施します。皆さんの投票をお待ちしています。



候補作品



コンセプト

みよし市に住んでいる全員が誇りと愛情を込めて「世界一住み続けたい」といえるまちを目指すため、三好大提灯まつりのシンボルである世界一の提灯をロゴのモチーフにしました。みよし市への愛を表現した、可愛いハートとキツネもポイントです。ロゴの下部には、SDGsの推進によってみよし市にさまざまな「いいじゃん」があふれ、それがより長く、より良いまちの発展につながっていく様子が思い浮かぶキャッチコピーを入れました。



コンセプト

みよし市の特徴であるカヌーのパドルと笑顔をモチーフに、パドルで起こした波が笑顔を生むというコンセプトでデザインしました。パドルと波のデザインは自分で漕がないと波を起こすことはできないので一人一人に自発的な行動を求める意味を、笑顔のデザインは何のためにSDGsに取り組むかというところで、SDGsの行動はみんなが笑いあう未来のためという意味を込めています。



コンセプト

市の木であるミカワクロマツの葉、三好池まつりのメモリアル花火をイメージして描きました。円形に広がる様からSDGsの推進と全国発信を表しています。

投票資格 市内在住、在勤、在学の人、またはみよし市が好きな人

投票方法 ウェブ投票またはペットボトルキャップ投票
※投票は1人1票をお願いします。

①ウェブ投票(投票期間:8月1日(日)~8月25日(水))

SDGsロゴマーク募集サイト([URL https://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp/kikaku/sdgsrogo/mark1.html](https://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp/kikaku/sdgsrogo/mark1.html))にアクセスし、投票してください。

※メールアドレス1つにつき、1回投票できます。

②ペットボトルキャップ投票(投票期間:8月3日(火)~8月25日(水))

市役所1階ロビーまたはサンネットに設置の投票箱に、家庭で飲み終わったペットボトルのキャップを入れて投票してください。



ホームページ

結果発表 令和3年10月(予定)